



たまひめ

通信

見まっし!来まっし!食まっし!!

2011年 4月24日

第2号

発行
第41回国公女性
交流集会実行委
員会

全国女性交流集會に集まりましょう!

被災地と日本に私たちだからできること 考え、語り、交流しあいませんか



第41回国公女性交流集会
中部ブロック国公実行委員会
実行委員長 宮澤悦子

東日本大震災で犠牲となった方々に心から
哀悼の意を表するとともに、被災者のみなさん
に心からお見舞い申し上げます。また、被災地の復
旧、復興にむけて奮闘しているみなさんにも敬意を表します。

さて、実行委員会と国公女性協常任委員会は、東日本大震災をうけ
て、第41回国公女性交流集會の開催を、真剣に検討し、「この時だか
らこそ、全国から集まって私たちが置かれている状況や仕事を検証し
てみたい。そして、職場から被災地や国に『発信』できる集會にしたい。」
と考え、開催することを決定しました。

私たち実行委員会は、開催まで短期間ではありますが、集會の成功
に向けて全力をあげています。「全国のみなさん、今、私たちにでき
ることを語り合い、発信し、行動する機会として、是非、この交流集
會にご参加ください。」実行委員会一同、お待ちしております。

分科会はこのテーマも予定
今も考える機会にしましょう



日時 2011年
5月21日(土) 13時30分
~22日(日) 12時

会場 百万石

石川県加賀市 ☎0761-77-1111

集會テーマ

ひろげよう 連帯と共同の輪

これからどうする 私たちの働き方
記念講演

ご よしこ
伍 淑子さん

(元国公労連副委員長・婦人団体連合会副委員長)

演題

「公務職場で働くということ
— 大震災から見たこと —」

女性集會ってどんな集會!?

今回は数えて第41回、第1回の集會は一
九六九年(昭和44年)です。
時に開催できなかった年もあったよう
ですが、全国各地の集會で開催されてきまし
た。全国の女性公務員労働者が1年に1回
集まることも貴重な集會です。
記念講演、全体会、分科会が主な内容で
あり有意義な時間がすごせることは間違い
ありませんが、そのプログラムの隙間に、
楽しく、有意義な内容があふれているのが
この集會です。今回は震災や原発事故の現
実が一方でありますが、せつかく全国から
集まった仲間の職場や地域の様子の交流も
大切な内容です。今のあなたの悩みが解消
できるかもしれません。

分科会名	分科会内容	助言者	
第1分科会	震災を一人ひとりの 心に留め、何ができ るか考えよう	東北の現状、阪神大震災や能登半島地震の経験 談を聞き、何ができるか、何が求められているか、 何をすべきかを考えましょう。みんなの思いを語り、 ボランティアの方の話を聞けばきっとできることが 見つかるはず。	長曾(ながそ)輝夫さん 石川県労連事務局長
第2分科会	行政の果たす役割 を考えそして発信し よう	国公労連東日本大震災対策本部や各単組からの 支援報告を受けながら行政の果たす役割を考え ましょう。復興にあたって公務員サービス拡充 の必要性を発信しましょう。	川村好伸さん 国公労連副委員長
第3分科会	みんなで考えよう! 原発のこと	福島第一原発事故のニュースを見て誰の言葉 を信じていいのかわからないあなたへ。こんな時 だからこそあらためて学習し、日本のエネルギー 政策にもふれながら原発問題を考えましょう。	児玉一八さん 原発問題住民運動連 絡センター事務局長
第4分科会	職場の悩み、心の 痛みを一人で抱え ないで	被災地の状況を見ながら、何もできない自分に負 い目を感じている人、心にダメージを負った人。話 すことによってきっと元気になります。震災後のそ れぞれの想いを語りましょう。職場の状況や一人 ひとりの悩みを語りましょう。	中本理和さん 松原病院 精神科医 師